

私が創る自然浴

取付説明書 — テーブル・作業台 —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- タイル・タイル用接着剤・タイル目地材・シーリング材は現場手配品です。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工手順は下記の「工事区分表」を確認してください。
- 担当工事が終了後、次行程の工事担当者に取付説明書を渡して引継を行なってください。

工事区分表

施工行程	施工手順	施工担当者
本体工事	本体施工 1.天板・脚・上框の取付け 2.テーブル・作業台の連結 3.正背面板・側面板の取付け 4.床面への取付け 5.脚固定金具の取付け	販売店
タイル工事	タイル工事 1.下地処理 2.タイル仕上げ 3.目地仕上げ	タイル工事店

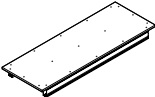
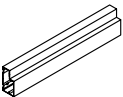
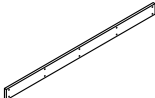
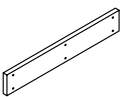
<施工上のご注意>

⚠ 注意

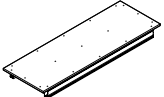
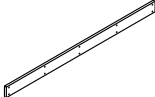
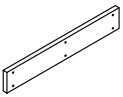
- ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、機能が低下する場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装で補修してください。

■梱包明細表

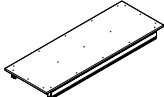
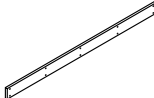
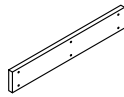
①テーブルAセット

名 称	略 図	員 数
テーブルトップ		1
側面上用框 D05		2
正背面板 W12		2
側面板 D05		2
①-① φ4×16ナベピースネジ		17
①-② φ4×30サラピースネジ		39
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

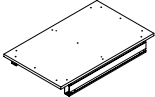
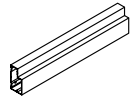
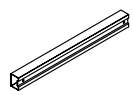
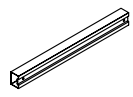
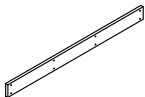
②テーブルBセット

名 称	略 図	員 数
テーブルトップ		1
側面上用框 D05		2
正背面板 W16		2
側面板 D05		2
②-① φ4×16ナベピースネジ		17
②-② φ4×30サラピースネジ		43
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

③テーブルCセット

名 称	略 図	員 数
テーブルトップ		1
側面上用框 D07		2
正背面板 W16		2
側面板 D07		2
③-① φ4×16ナベピースネジ		17
③-② φ4×30サラピースネジ		43
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

④作業台セット

名 称	略 図	員 数
作業台トップ		1
側面上用框		2
正背面用横棧		2
側面用横棧		2
正背面板		2

■梱包明細表

4 つづき

名 称	略 図	員 数
側面板		2
4-① φ4×16ナベピアスネジ		25
4-② φ4×30サラピアスネジ		31
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

5 テーブル脚セット

名 称	略 図	員 数
テーブル脚		2
脚固定金具		2
5-① φ5×12サラタッピンネジ3種D=8		5
5-② φ5×35トラスタッピンネジ1種		5
5-③ フィッシャープラグS6		5
5-④ M6×30ナベ小ネジ		3
5-⑤ M6ターンナット		2

6 作業台脚セット

名 称	略 図	員 数
作業台脚		2
脚固定金具		2
6-① φ5×12サラタッピンネジ3種D=8		5
6-② φ5×35トラスタッピンネジ1種		5
6-③ フィッシャープラグS6		5
6-④ M6×30ナベ小ネジ		3
6-⑤ M6ターンナット		2

7 テーブル連結セット

名 称	略 図	員 数
テーブル連結脚 R		1
テーブル連結脚 L		1
脚連結金具 R		1
脚連結金具 L		1
7-① φ5×30ナベピアスネジ		9
7-② φ5×12サラネジ3種D=8		5

8 作業台連結セット

名 称	略 図	員 数
作業台連結脚 R		1
作業台連結脚 L		1
脚連結金具 R		1
脚連結金具 L		1
8-① φ5×30ナベピアスネジ		9
8-② φ5×12サラタッピンネジ3種D=8		5

9 タイル下地ジョイントテープW300セット

名 称	略 図	員 数
タイル下地ジョイントテープ W300		1

10 タイル下地ジョイントテープW100セット

名 称	略 図	員 数
タイル下地ジョイントテープ W100		1

INDEX

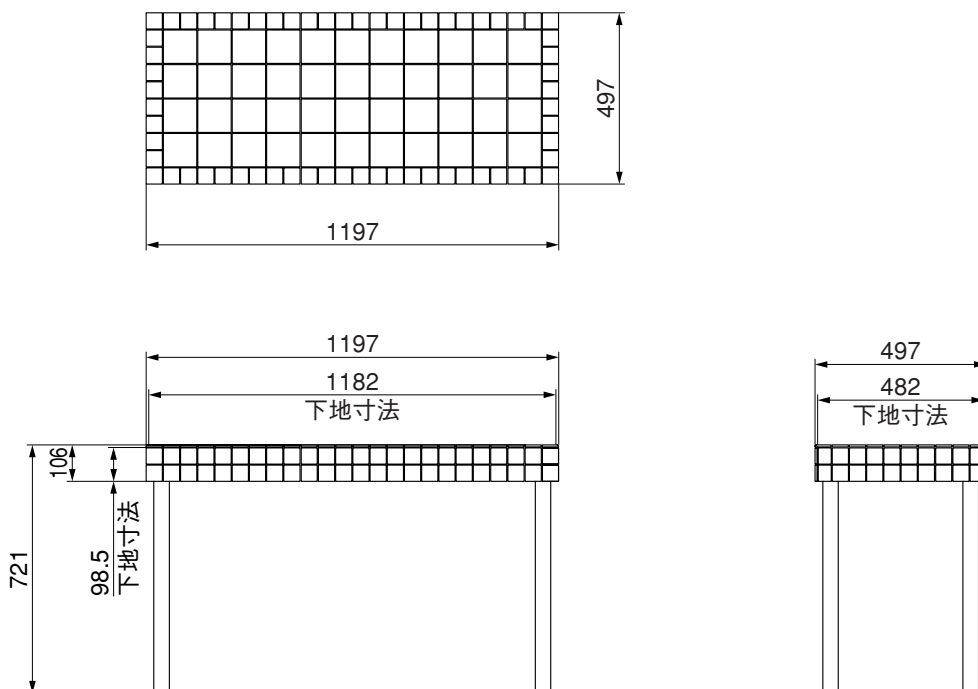
1 基本寸法と各部名称	5
1. 基本寸法と各部名称	5
2. 仕様の区分と各部名称	7
2 本体の施工方法	8
1. 天板・脚・上框の取付け	8
2. テーブル・作業台の連結	9
3. 正背面板・側面板の取付け	11
4. 床面への取付け	11
5. 脚固定金具の取付け	13
3 タイル工事	14
1. 下地処理	14
2. タイル仕上げ	15
3. 目地仕上げ	17

1 基本寸法と各部名称

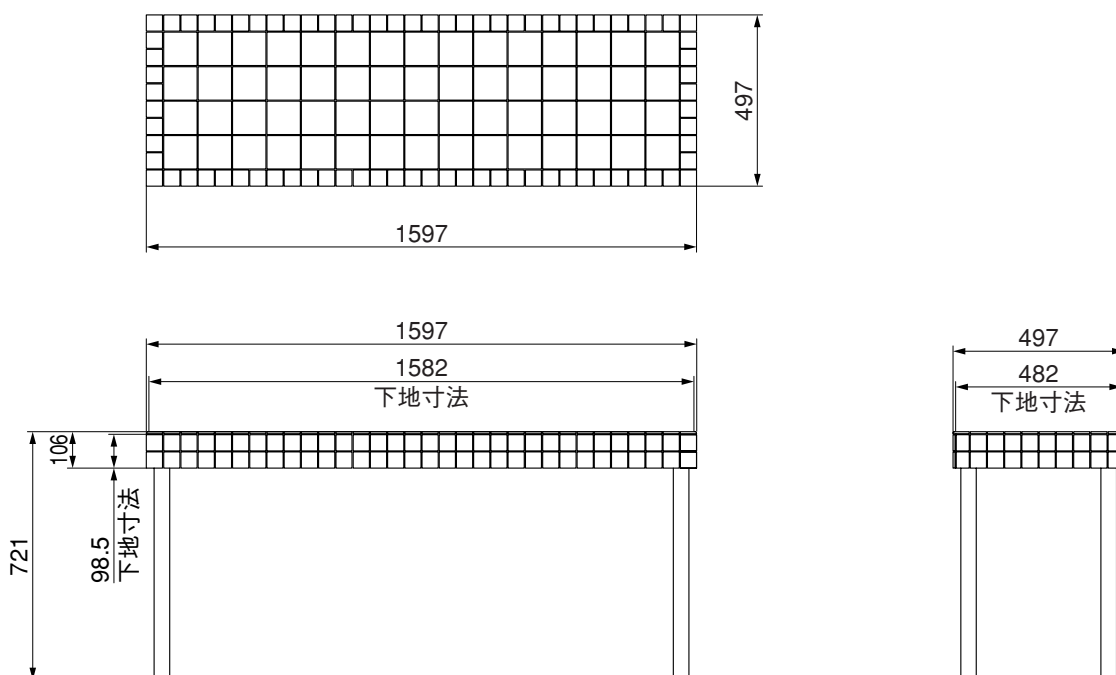
1. 基本寸法と各部名称

※仕上がり寸法は、推奨タイル(株)INAX製の「ニュアンス」を張り付けた場合の寸法です。

1-1 テーブルA

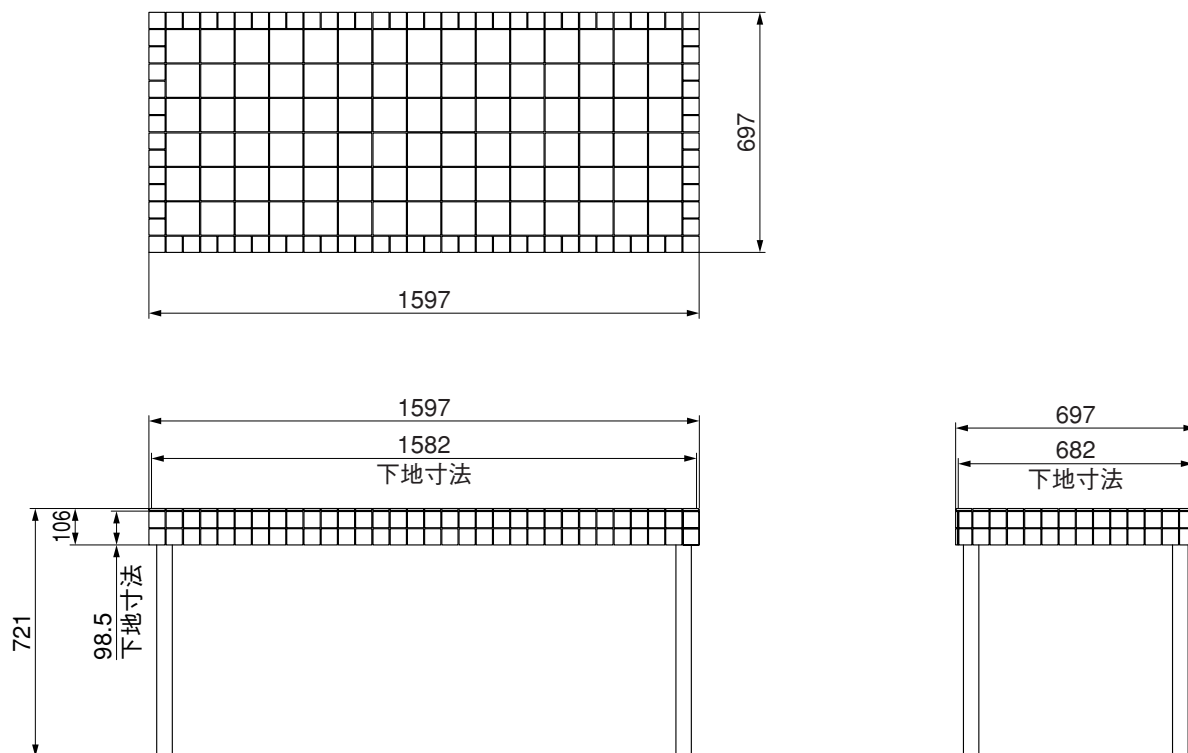


1-2 テーブルB

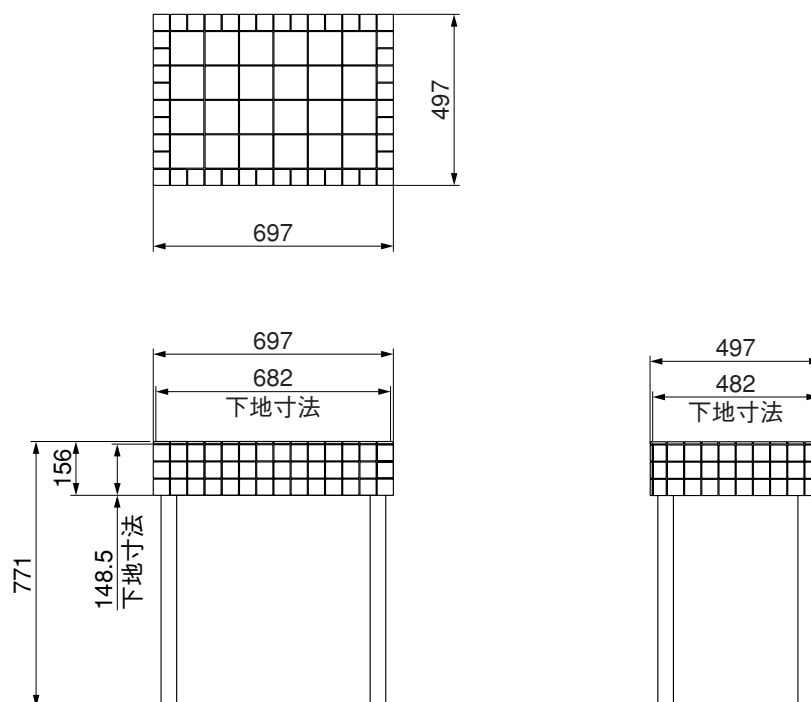


1. つづき

1-3 テーブルC

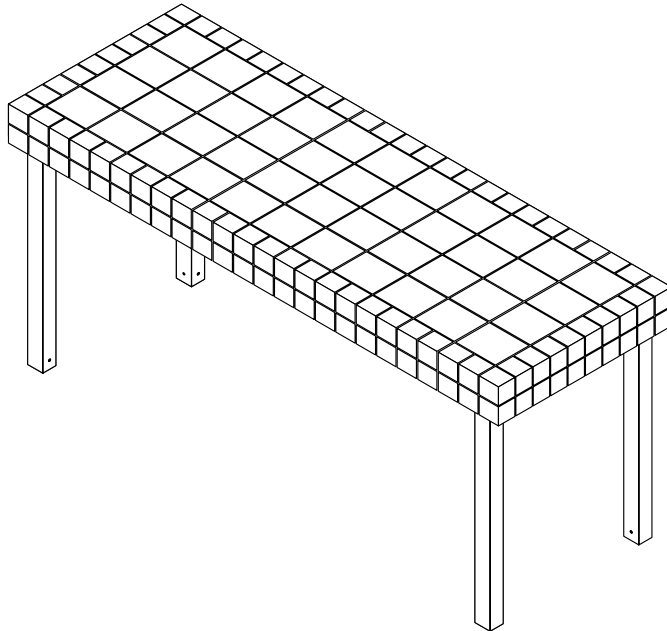


1-4 作業台

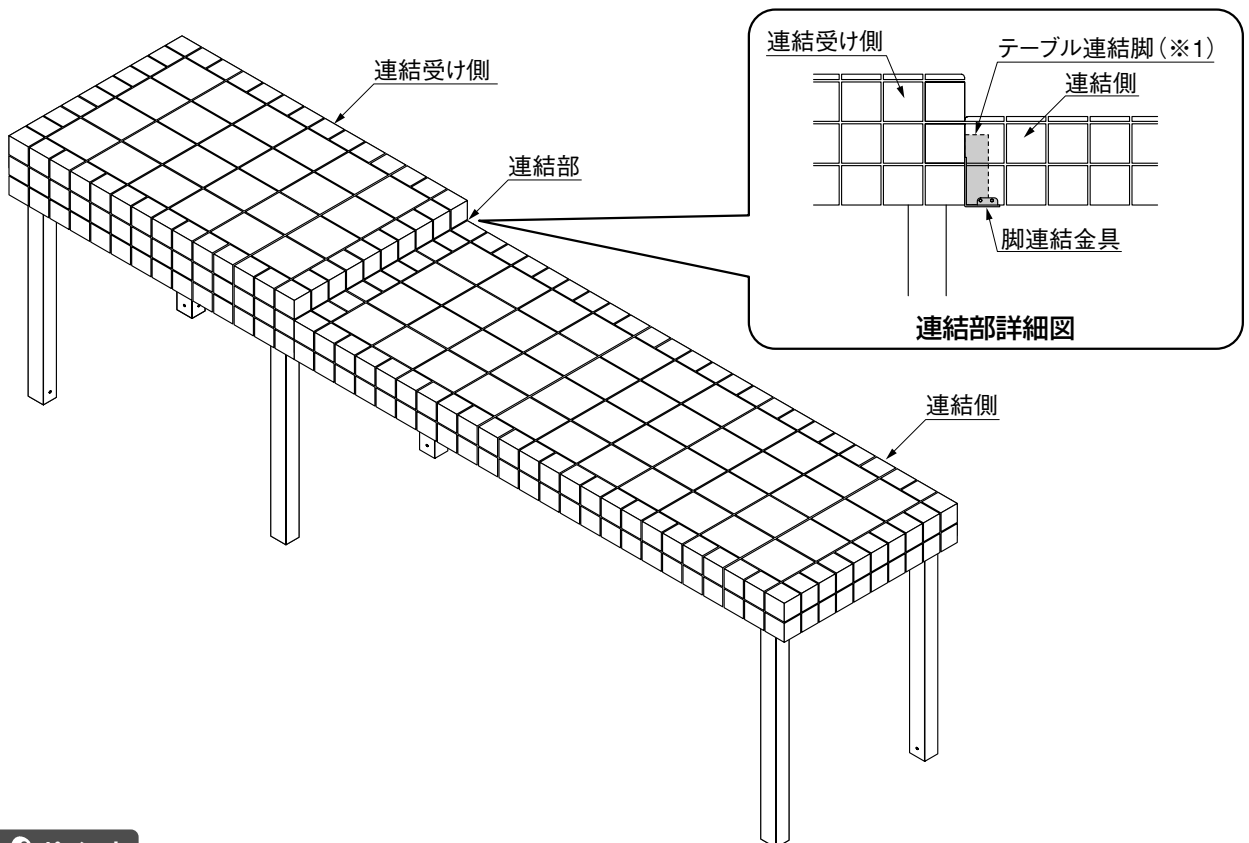


2. 仕様の区分と各部名称

2-1 独立仕様



2-2 連結仕様



ポイント

- 連結部詳細図は、テーブルを連結した場合です。作業台を連結した場合は、テーブル連結脚のかわりに作業台連結脚を使用します。(※1)

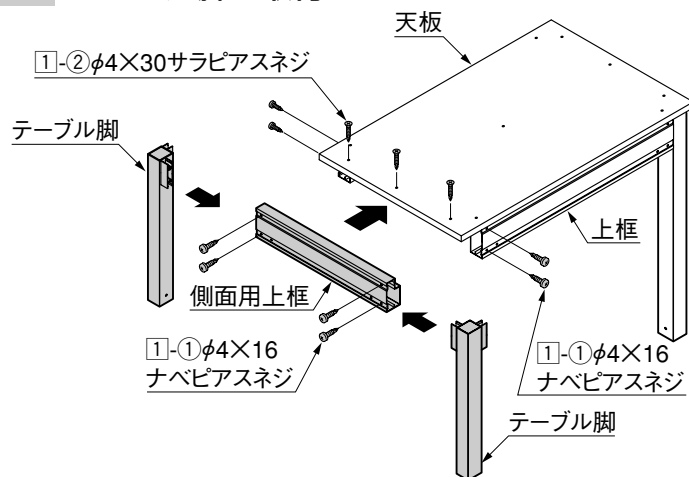
2 本体の施工方法

1. 天板・脚・上框の取付け

販 工事

※独立仕様・連結受け側の作業です。

1-1 テーブル脚の取付け

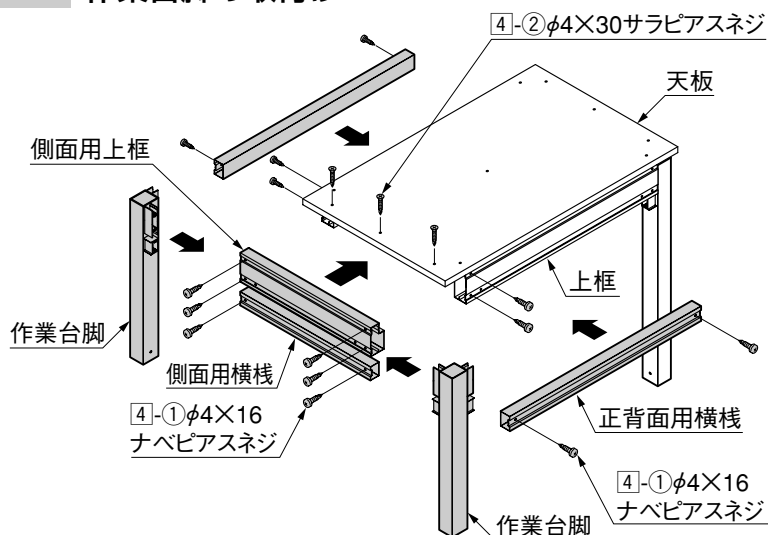


- ① 側面上框にテーブル脚を①-①で取付けてください。
- ② テーブルトップの上框にテーブル脚を①-①で取付けてください。
- ③ テーブルトップの天板と側面上框を①-②で取付けてください。

ポイント

- 各部材の間にすき間がないように取付けてください。組付け不具合の原因になります。

1-2 作業台脚の取付け



- ① 側面上框に側面用横棧、作業台脚を④-①で取付けてください。
- ② テーブルトップの上框に作業台脚、正背面用横棧を④-①で取付けてください。
- ③ テーブルトップの天板と側面上框を④-②で取付けてください。

ポイント

- 各部材の間にすき間がないように取付けてください。組付け不具合の原因になります。

※シンク台・収納作業台・作業台・テーブルを連結する場合の作業です。

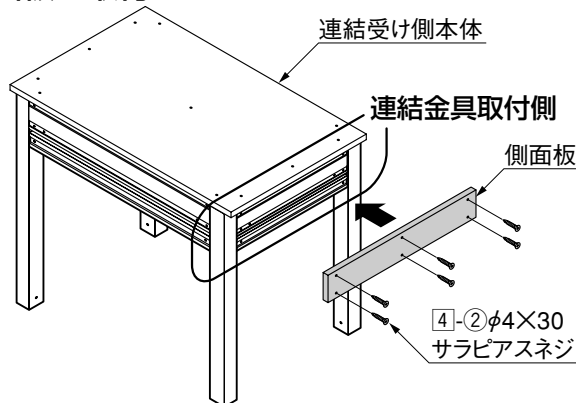
※図は、作業台にテーブルを連結する場合です。

シンク台・収納作業台・テーブルに取付ける場合も同様の作業です。

2. テーブル・作業台の連結

販 工事

2-1 側面板の取付け

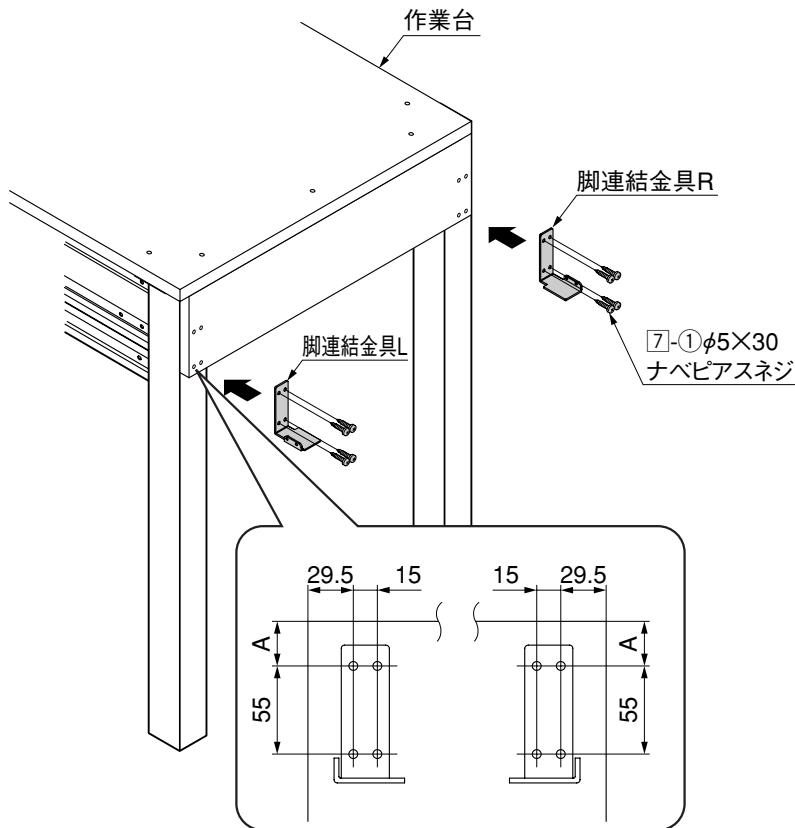


- ① 連結受け側本体の脚連結金具を取付ける面に側面板を④-②で取付けてください。

ポイント

- 側面板には表裏があります。

2-2 連結金具の取付け



- ① 連結受け側本体に脚連結金具L, 脚連結金具Rを7-①で取付けてください。

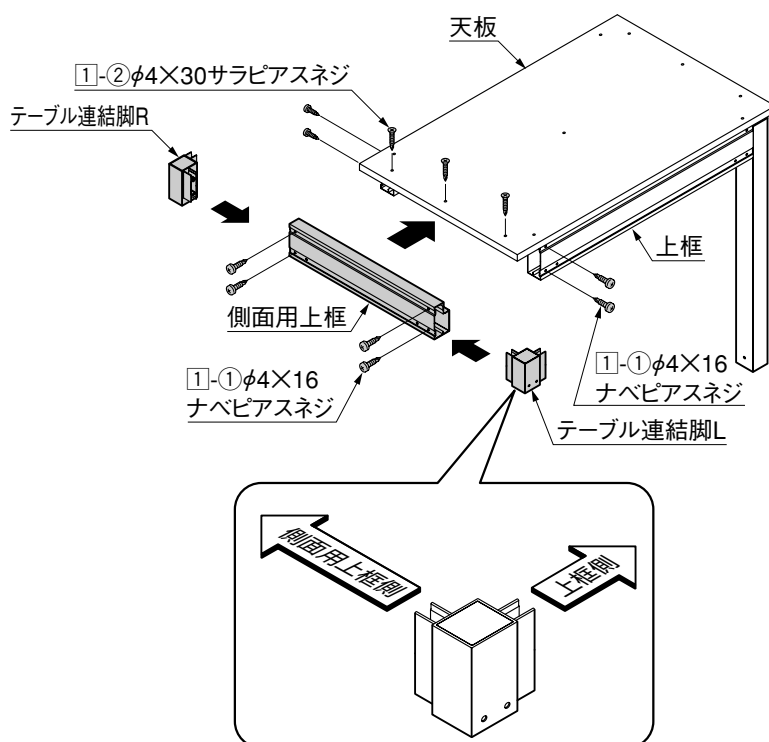
ポイント

- 脚連結金具L, 脚連結金具Rは、正確な寸法で取付けてください。組付け不具合の原因になります。

表2-1

連結受け側	連結側	A寸法
シンク台 収納作業台 作業台	作業台	30
テーブル	テーブル	
シンク台 収納作業台 作業台	テーブル	80

2-3 テーブル連結脚の取付け ※テーブルを連結する場合の作業です。



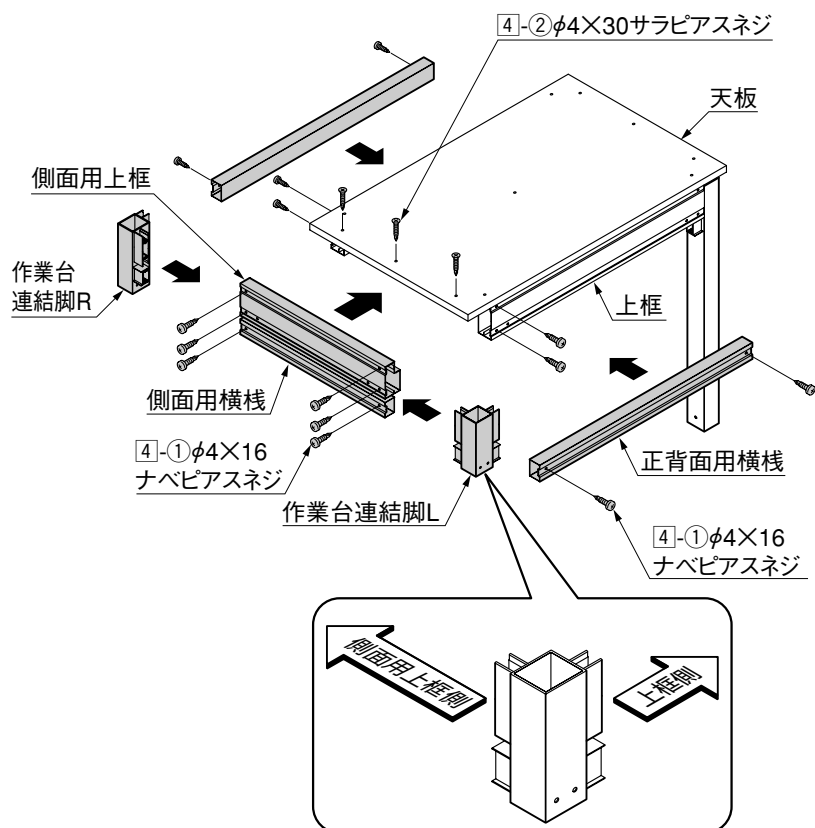
- ① 側面上框にテーブル連結脚L, テーブル連結脚Rを1-①で取付けてください。
- ② テーブルトップの上框にテーブル連結脚L, テーブル連結脚Rを1-①で取付けてください。
- ③ テーブルトップの天板と側面上框を1-②で取付けてください。

ポイント

- 各部材の間にすき間がないように取付けてください。組付け不具合の原因になります。

2. つづき

2-4 作業台連結脚の取付け ※作業台を連結する場合の作業です。

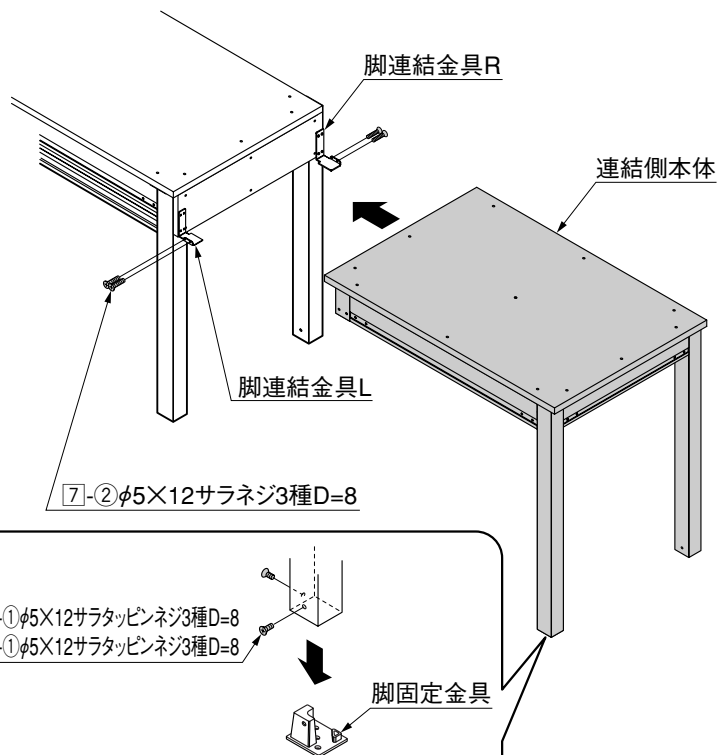


- ① 側面上用上框に側面用横棧，作業台連結脚L，作業台連結脚Rを4-①で取付けてください。
- ② テーブルトップの上框に作業台連結脚L，作業台連結脚R，正背面用横棧を4-①で取付けてください。
- ③ テーブルトップの天板と側面上用上框を4-②で取付けてください。

ポイント

- 各部材の間にすき間がないように取付けてください。組付け不具合の原因になります。

2-5 連結側本体の取付け



- ① 脚連結金具L，脚連結金具Rに連結側本体を7-①で取付けてください。

補足

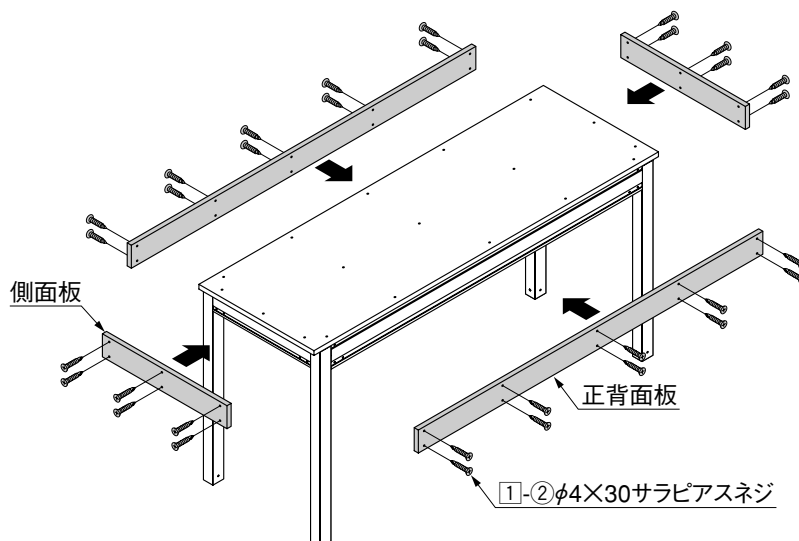
- シンク台・収納作業台へ連結する場合は、連結側本体に脚固定金具を5-①または6-①で仮固定してください。脚固定金具を床面へ固定する場合は、取り外して作業を行ってください。

図2-1 シンク台・収納作業台の連結の場合

3. 正背面板・側面板の取付け

販 工事

※図はテーブルの場合です。
※作業台・連結仕様も同様の作業です。



① 正背面板，側面板を①-②で取付けてください。

ポイント

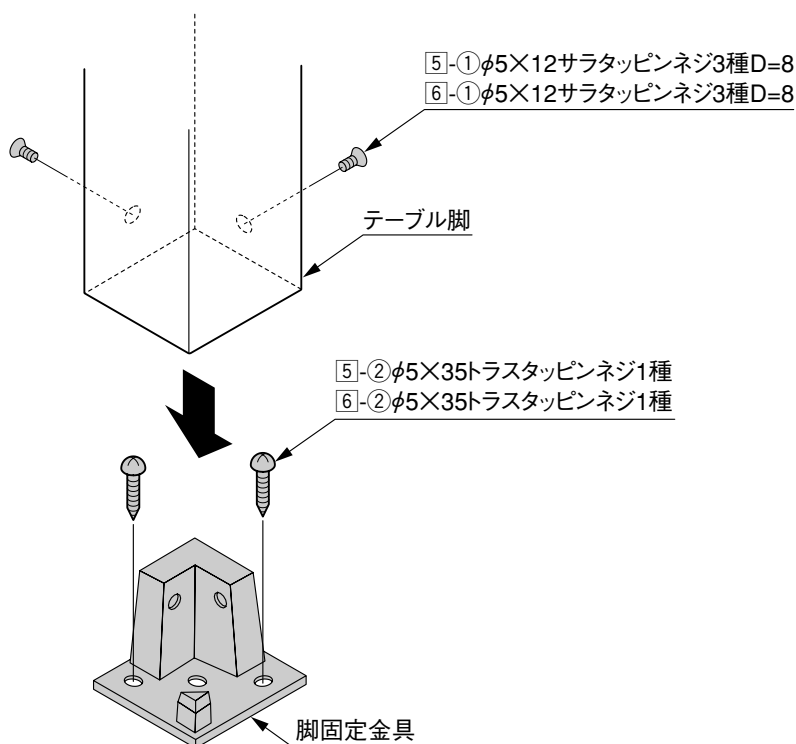
- 正背面板，側面板には表裏があります。

4. 床面への取付け

販 工事

※床面へテーブルを固定する場合の作業です。
※連結仕様・壁面際への取付けの場合は必ず固定してください。
※図はテーブルの場合です。作業台の場合も同様の作業です。

4-1 ウッドデッキへの取付け



① 脚固定金具を⑤-②または⑥-②で取付けてください。

補足

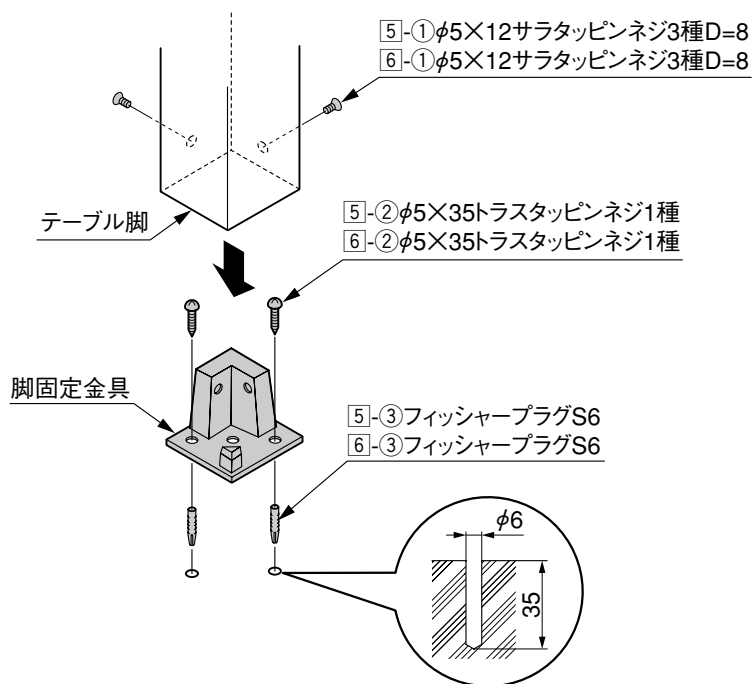
- 脚固定金具を⑤-①または⑥-①でテーブル脚に仮付けして取付位置を決めると作業しやすくなります。

ポイント

- イペセレクトへの取付けの場合は、φ4の下孔をあけてから⑤-②または⑥-②で取付けてください。
- テーブル脚がハの字に開いている場合は、それぞれが平行になるように調整してください。

4. つづき

4-2 土間への取付け



- 1 脚固定金具取付位置にφ6、深さ35の下孔をあけてください。
- 2 脚固定金具を5-②または6-②、5-③または6-③で取付けてください。

補足

- 脚固定金具を5-①または6-①でテーブル脚に仮付けして取付位置を決めると作業しやすくなります。

ポイント

- テーブル脚がハの字に開いている場合は、それぞれが平行になるように調整してください。

4-3 樹の木Ⅱへの取付け

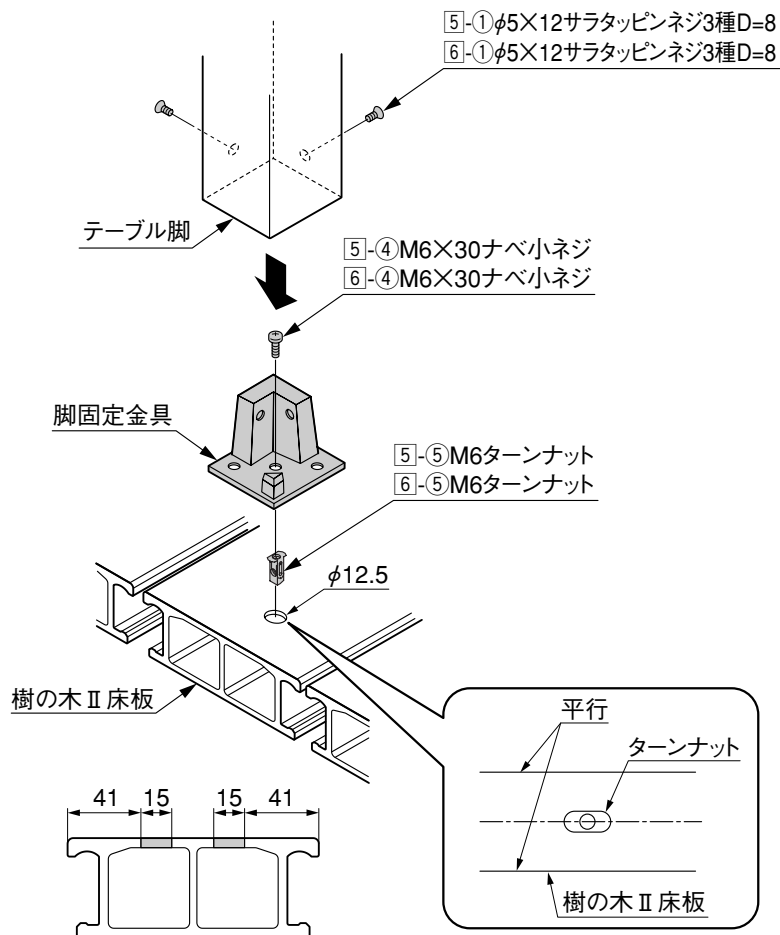


図6-1 ターンナット取付孔 中心位置の範囲

- 1 脚固定金具取付位置にφ12.5の下孔をあけてください。(図6-1参照)
- 2 脚固定金具を5-④または6-④、5-⑤または6-⑤で樹の木Ⅱ床板へ取付けてください。

補足

- 脚固定金具を5-①または6-①でテーブル脚に仮付けして取付位置を決めると作業しやすくなります。

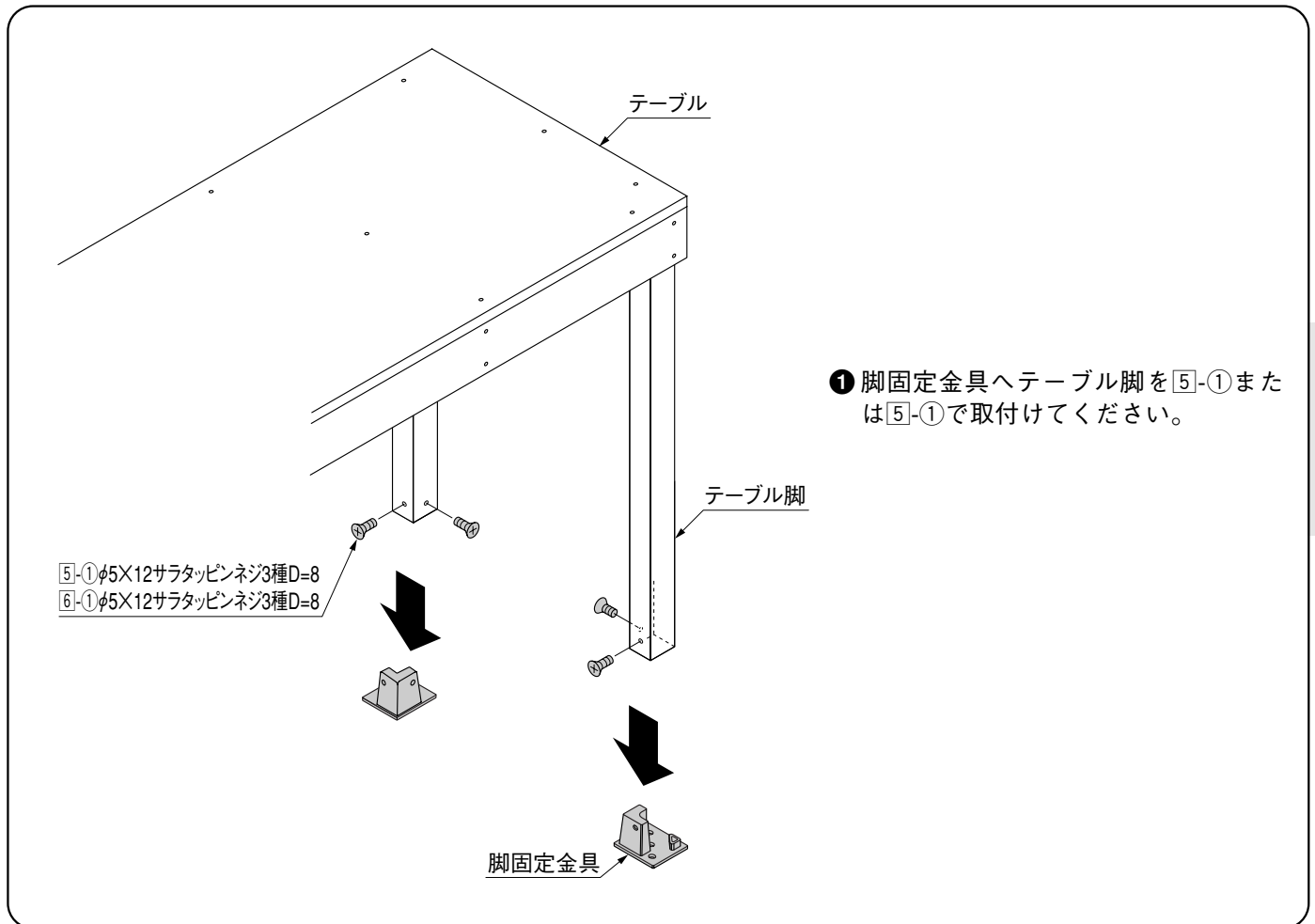
ポイント

- 図を参照して、脚固定金具の3つの取付孔から1つだけターンナット取付用孔を選んでください。
- 図のように、ターンナットは樹の木の長手方向に対して平行となるように差込んでください。ナット部分が回転せず取付かないおそれがあります。
- テーブル脚がハの字に開いている場合は、それぞれが平行になるように調整してください。

5. 脚固定金具の取付け

販 工事

※図はテーブルの場合です。作業台の場合も同様の作業です。

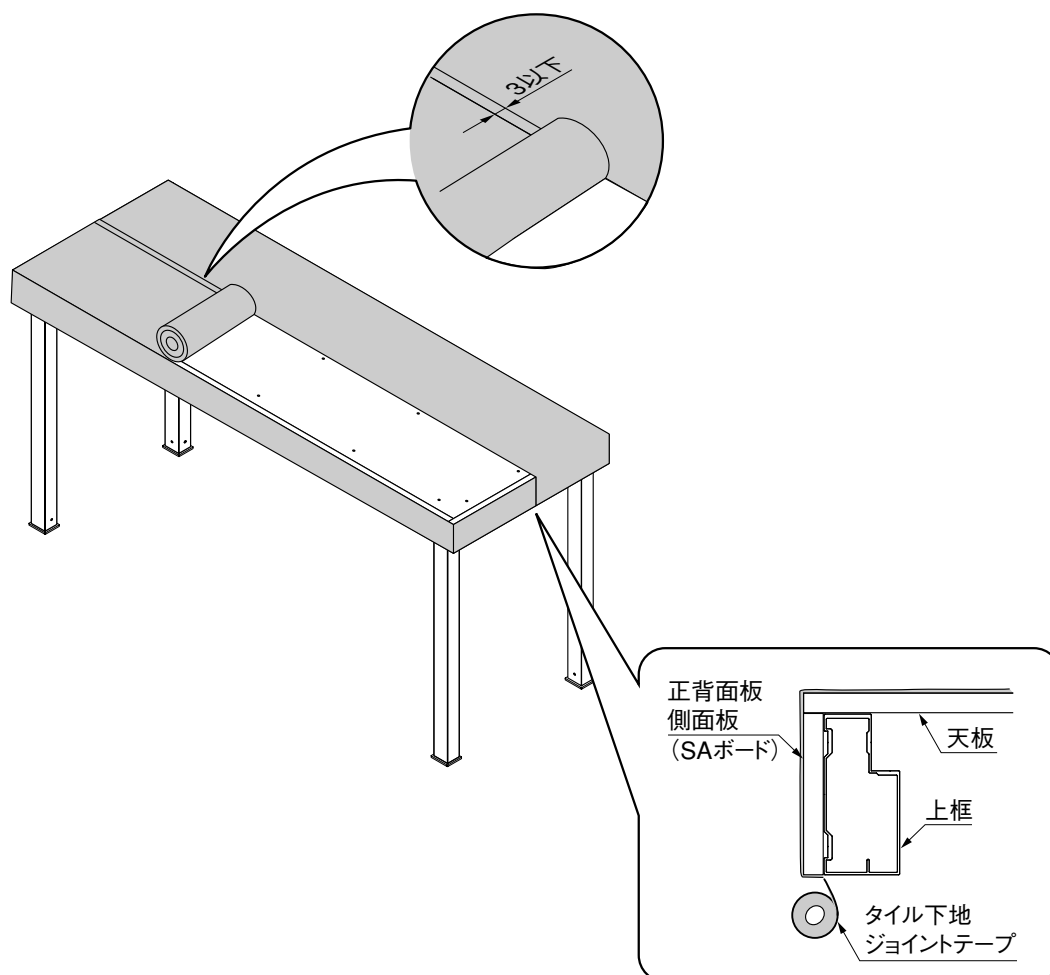


メモ

3 タイル工事

1. 下地処理 工事

1-1 タイル下地ジョイントテープの貼付け



ポイント

- タイル下地ジョイントテープを貼る前にSAボード面の水漏れ・ほこり・汚れ等がないことを確認してください。
- SAボードとSAボードのつなぎ目部に段差があれば、グラインダーなどでけずり、平滑にしてください。

① タイル下地ジョイントテープを仕上げ面の全面に貼付けてください。

ポイント

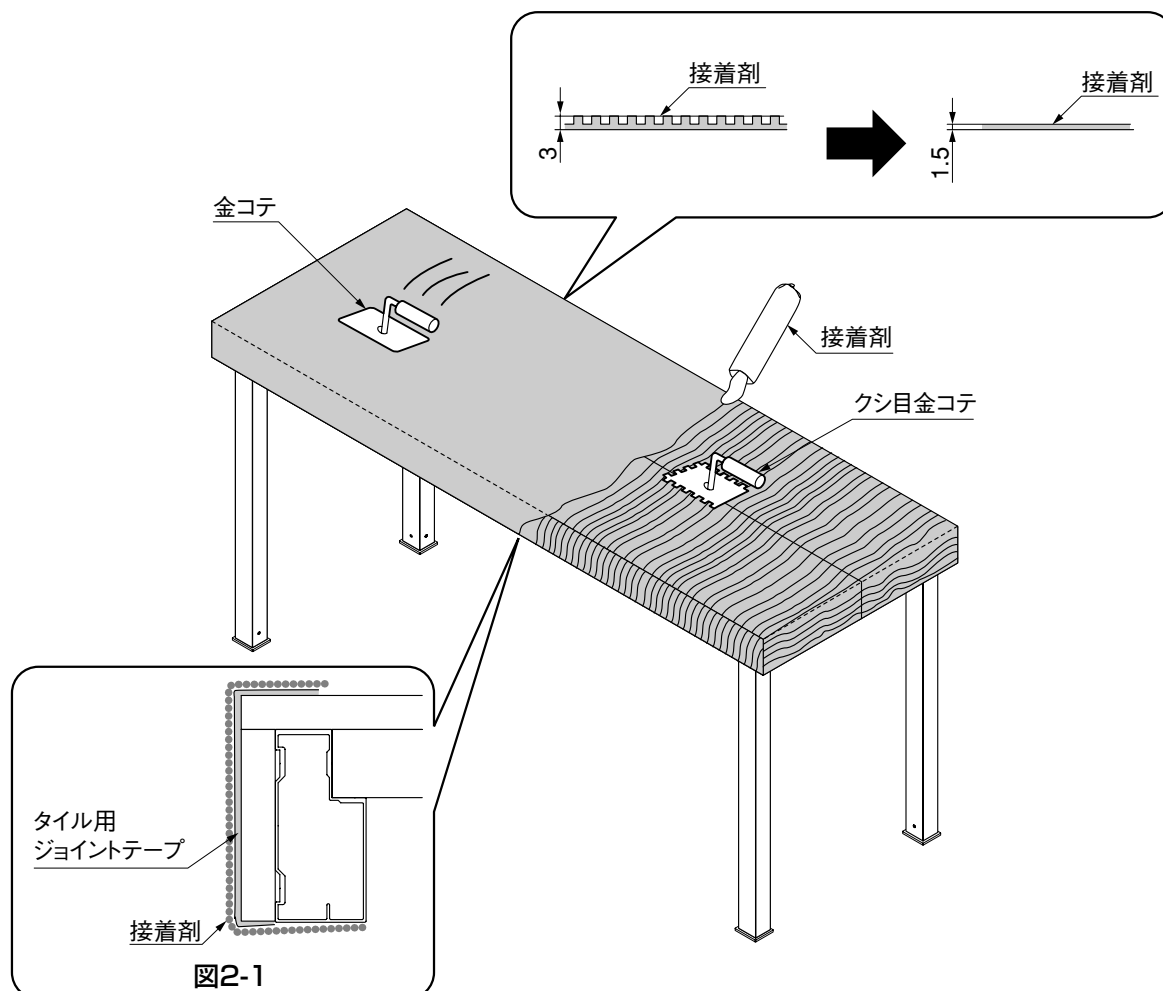
- 貼付けはすき間をあけたり、3mmを超える重ね貼りしないでください。貼付けが不十分だと段差になったりタイルが剥がれたりします。
- 空気の巻き込みやシワにならないようにしてください。一度剥がしたりシワになった場合は、新しいタイル下地ジョイントテープで施工し直してください。

② 図を参照して、SAボードの下面小口まで貼付けてください。

2. タイル仕上げ

タ 工事

2-1 接着剤の塗布 ※接着剤は現場手配品です。



ポイント

- 推奨接着剤は(株)INAX製の「ワンパックボーイV1」です。使用に関しては接着剤に記載されている注意書きをよく読んでください。
- 接着剤は湿気硬化タイプの物ですので、夏場の高温多湿状態では硬化が早まり、冬場の低温低湿状態では硬化が遅くなります。目安としては夏場で約30分、冬場で約60分を目安にしてください。
- 開封した接着剤は保存ができませんので必ず使い切ってください。

- ① 接着剤を下地によくなじませるように塗付けてください。
- ② 市販の5mmクシ目金コテを使用して山部の高さが3mm程度になるようにしてください。
- ③ ②でクシ目をたてた部分を金コテで押さえて塗り厚が1.5mm程度になるように平滑に仕上げてください。
- ④ 図2-1を参照して、タイル用ジョイントテープ貼付け面と境界面を接着剤で覆ってください。

ポイント

- タイル下地ジョイントテープ廻りの接着剤面に段差ができないようにしてください。タイル仕上げ面のバラツキにつながります。
- タイル用ジョイントテープ貼付け面と境界面まで接着剤で確実に覆ってください。目地クラックの原因となります。

2. つづき

2-2 タイルの張付け ※タイルは現場手配品です。

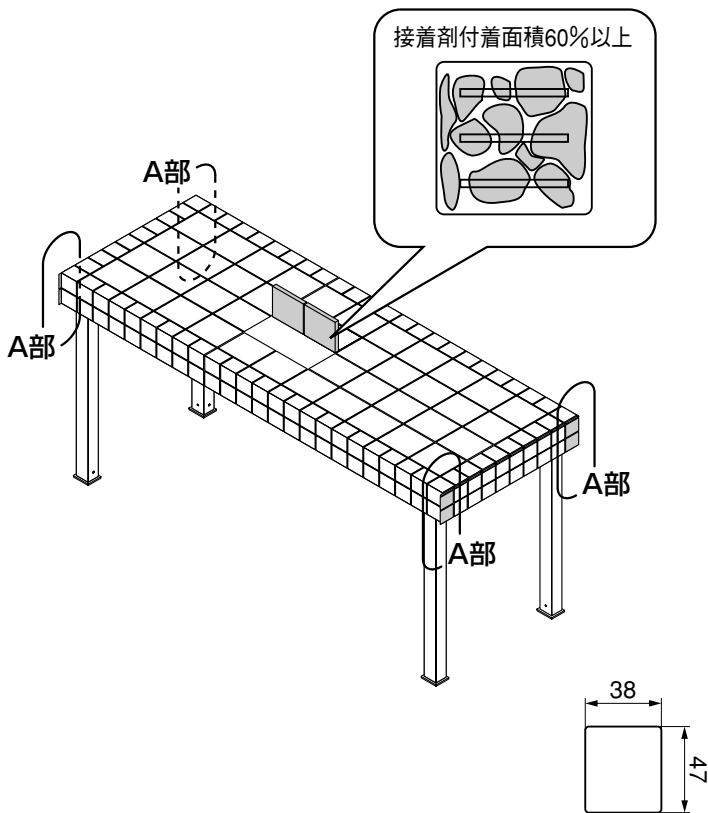


図2-2 A部タイル寸法

ポイント

- タイルには水湿をしないでください。
- 接着剤が硬化しないうちにタイルの張付けを行なってください。タイルのはく離につながります。

- ❶ タイルを張付けてください。1〜2枚のタイルを剥がし接着剤がタイル裏面の60%以上ついているのを確認してください。
- ❷ A部のタイルはカットして張付けてください。(図2-2参照)

ポイント

- 接着剤は目地からはみ出したりタイル面に付着した場合は、塗料用のシンナー等を布に含ませて取り除いてください。硬化すると除去できなくなります。

 補足

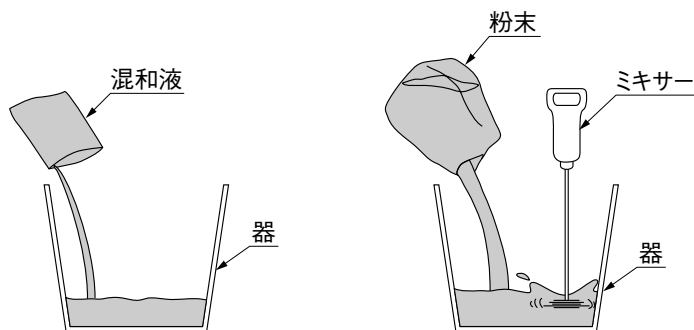
- 推奨タイル(株)INAX製の「ニュアンス」を張付けた場合の割付です。

メモ

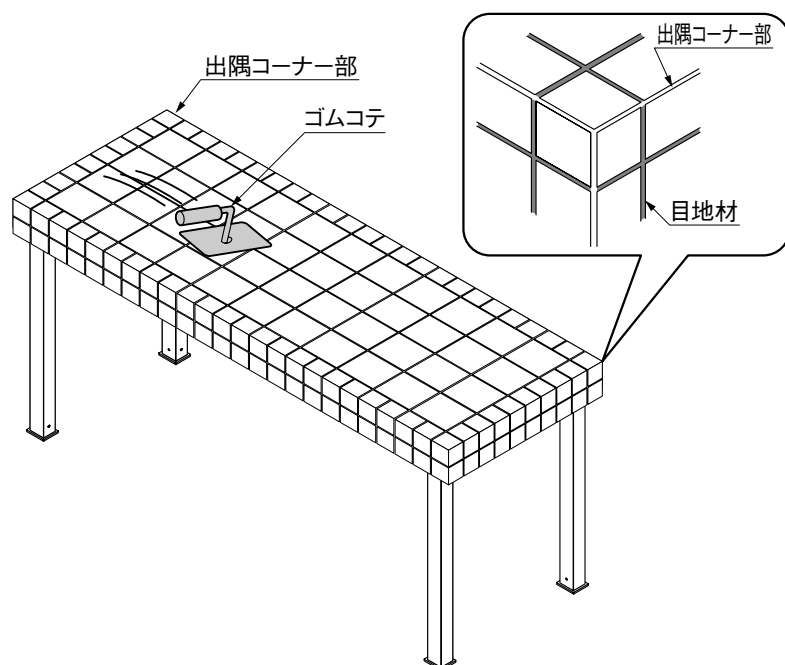
3. 目地仕上げ

タ 工事

3-1 目地詰め ※目地材は現場手配品です。詳しくは(株)INAXのスーパークリーンキッチンの取扱説明書をご確認ください。



① 混和液と粉末を混練不足がないように十分に攪拌してください。

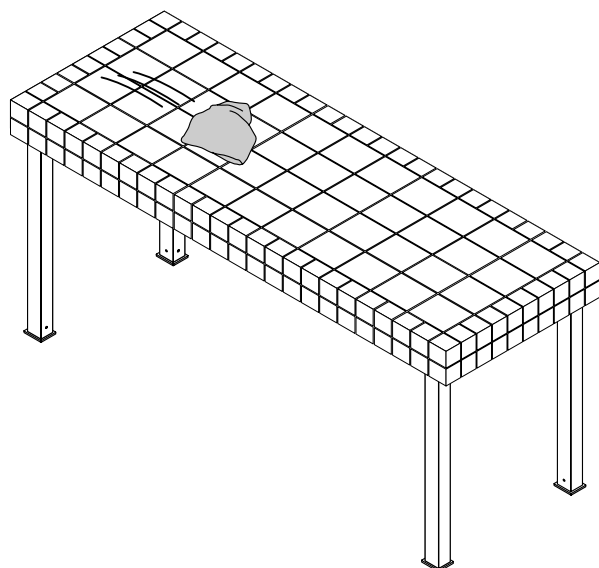


② 出隅コーナー部以外の目地に目地材をゴムコテで目地の奥までしっかりと詰めてください。

ポイント

- 出隅コーナー部の目地には、目地材を詰めないでください。出隅コーナー部の目地はシーリング目地になります。
- 壁面の取付けを行なっている場合は、壁面際の目地には目地材を詰めないでください。壁面際の目地には後程シーリング処理を行ないます。

③ 目地材が少ししまった状態で目地押さえを行なってください。

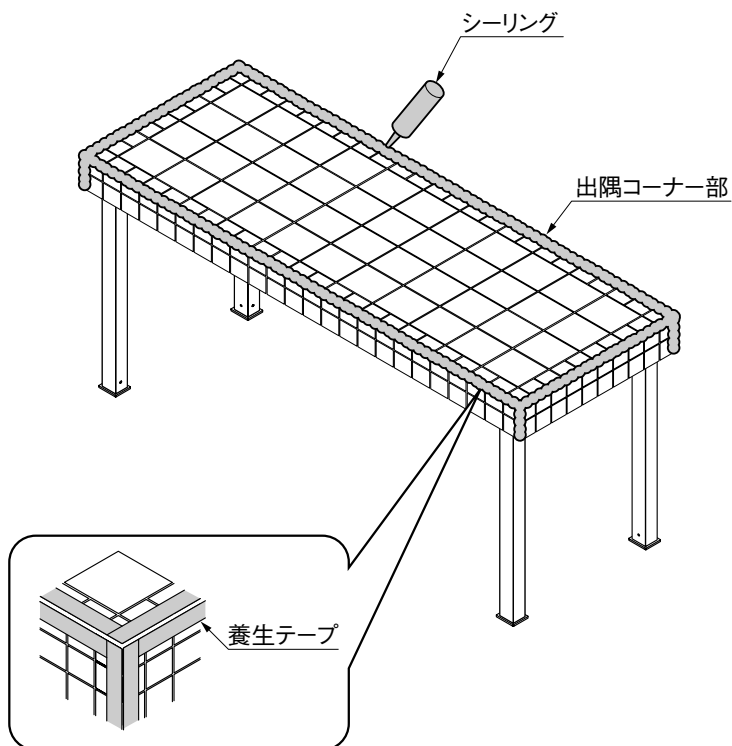


④ ウエス等で拭き取り、仕上げを行なってください。

3. つづき

3-2 出隅コーナー部のシーリング処理

※図はテーブルの場合です。作業台の場合も同様の作業です。
※シーリングは現場手配品です。



- 1 出隅コーナー部へシーリング目地処理を行なってください。

ポイント

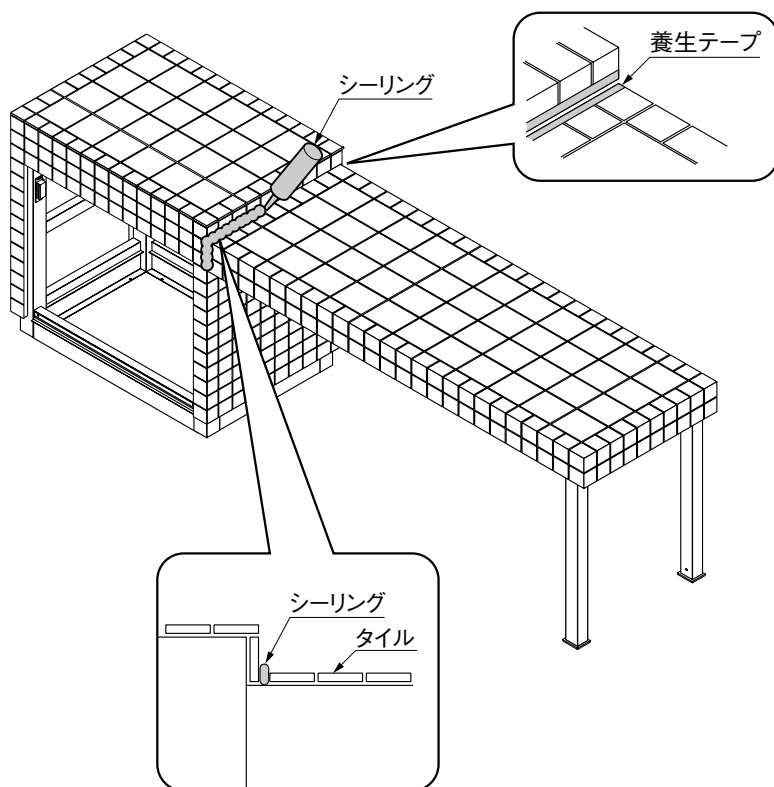
- シーリングには、弾性変成シリコン系シーリング材を使用してください。

補足

- 養生テープを施し、タイル表面にシーリングが付着しないように注意してください。

3-3 連結部のコーキング処理

※連結仕様の場合の作業です。
※シーリングは現場手配品です。



- 1 連結部へシーリング目地処理を行なってください。

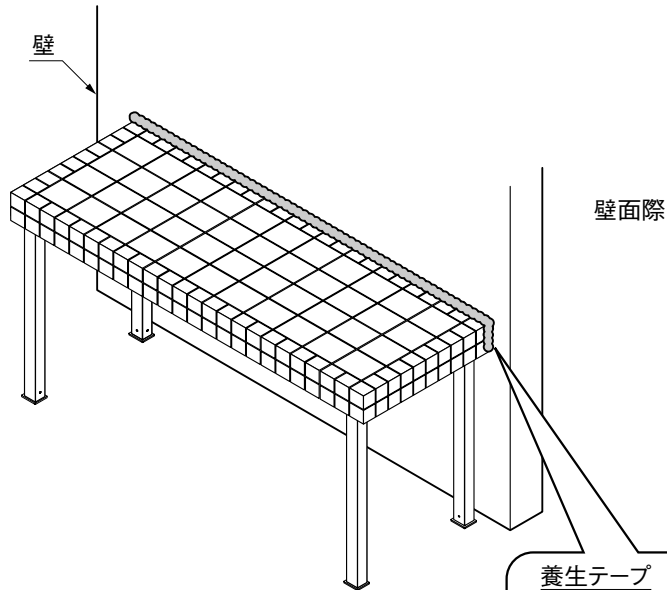
ポイント

- タイルおよび下地面の水漏れ・ほこり・汚れ等がないことを確認してください。
- 連結仕様の場合、本作業は必ず行なってください。目地にクラックなどのヒビが入る原因となります。
- シーリングには、弾性変成シリコン系シーリング材を使用してください。

補足

- 養生テープを施し、タイル表面にシーリングが付着しないように注意してください。

3-4 壁面際へのシーリング処理 ※壁面際へ取付けた場合の作業です。



① 壁面際へシーリング処理を行なってください。

ポイント

- シーリングには、弾性変成シリコン系シーリング材を使用してください。

補足

- 養生テープを施し、壁面，タイル表面にシーリングが付着しないように注意してください。

メモ

INDEX